

平成20年度文部科学省委託事業
「情報化社会における教育・学習に関する調査」

学校におけるテレビを活用した教育の 事例調査

財団法人 日本視聴覚教育協会

平成21年3月

◆目 次◆

| | |
|------------------|----|
| 1. 背景、目的、方法 | 1 |
| 2. アンケート調査 | |
| (1) 学校(小・中・高等学校) | 3 |
| (2) 幼稚園 | 7 |
| (3) 考察 | 9 |
| 3. 訪問事例調査 | |
| (1) 概要 | 10 |
| (2) 事例 | |
| ①茨城県土浦市立都和南小学校 | 12 |
| ②千葉県船橋市立三山東小学校 | 14 |
| ③石川県加賀市立湖北小学校 | 16 |
| ④山梨県都留市立東桂小学校 | 18 |
| ⑤愛知県知立市立知立東小学校 | 20 |
| ⑥京都市立池田東小学校 | 22 |
| ⑦京都市立竹の里小学校 | 24 |
| ⑧奈良県大淀町立大淀桜ヶ丘小学校 | 26 |
| ⑨福岡市立三宅小学校 | 28 |
| ⑩埼玉県鶴ヶ島市立南中学校 | 30 |
| 付. 調査票 | 33 |

1. 調査の背景、目的、方法

(1) 調査の背景

昭和34年にテレビによる学校放送が始まって以来、視聴覚教育の一手段としてテレビを利用した学習や授業が行われ、その効果的な利用についても研究が続けられている。

テレビ受像器の普及率が極めて低かった当初は、「学校におけるテレビ購入の方策」や「一台のテレビの活用の仕方」等、普及に関わる工夫や運動が中心となっていた。30年代末頃には、小中学校では各学級にテレビが設置され、教育番組の授業への位置づけや視聴能力を高める指導の在り方など、番組内容や学習内容に関わる研究活動がなされ、授業時間中における視聴率も高まってきた。それにつれ、番組にあわせた指導計画や「生まるごと」と言った指導方法も検討され、盛んに活用されるようになってきた。その後、ビデオの普及により、番組放映時刻に影響されることなく、新たな活用の方法も考えられるようになってきた。

平成に入ると、他の教育機器やコンピュータの普及に伴い、テレビもマルチメディア的な活用（メディアミックス）の一つとして活用の幅が広がってきた。また、高品位テレビ受像器の出現により、教育番組やビデオ教材の視聴のみならず、実物投影機やコンピュータを大型ディスプレイに接続しての活用にもその用途が広がってきている。

2011年に予定されている地上デジタルテレビ放送への完全移行を契機に、テレビのデジタル化とともに、視聴覚機器のより効果的な活用事例を蓄積し、より幅広い活用について検証していくことが求められている。

(2) 調査の目的

2011年に予定されている地上デジタルテレビ放送への移行を契機に、幼小中等学校におけるテレビの教育利用を中心とした教育機器及び視聴覚教育の現状を把握するとともに、視聴覚教育の効果的な事例を収集し、デジタルテレビを活用した視聴覚教育についての効果及びその可能性を探り、課題を明らかにする。

(3) 調査の方法

文部科学省が平成20年2月に実施した「学校及び社会教育施設における情報通信機器・視聴覚教育設備等の状況調査」において「設備等の使用頻度」の項目中で、テレビを『ほぼ毎日』または「週に数回程度」使用していると回答した学校を対象として、さらに具体的なテレビの活用状況を調査するアンケートと、その調査結果から、テレビ番組を活用し、かつ実物投影機及びコンピュータをテレビに接続して活用している学校を抽出し、訪問調査を実施した。

アンケート調査

文部科学省が平成19年度に実施した「学校及び社会教育施設における情報通信機器・視聴覚教育設備等の状況調査」において「設備等の使用頻度」の項目中で、テレビを『毎日及び週に数回程度』使用されていると回答した学校（1054校）を対象として、さらに具体的なテレビの活用状況を調査するアンケート調査を実施した。

アンケート調査の概要

- 1) テレビの設置状況、活用頻度について
- 2) 放送番組の利用教科等、利用時間について

- 3) テレビの活用態様（教育番組、市販自作のビデオ、実物投影機としてなど）
- 4) 視聴覚機器、情報機器の導入状況、計画について
- 5) 視聴覚機器、情報機器の導入計画、整備の優先順位について
必要に応じて、自由記述回答も求めている。

訪問調査

アンケート調査の回答校の中から、テレビ番組を活用し、かつ実物投影機及びコンピュータをテレビに接続して活用していると回答した学校を抽出し、地域性も考慮して全国10校を選択し、訪問調査を実施した。

訪問調査の概要

- 1) テレビ設置状況、利用頻度、態様について
- 2) テレビを活用した授業の実際について（授業参観、授業記録の説明等）
- 3) デジタルテレビを含む情報機器の整備状況とその計画について
 - ・機器整備導入の希望優先順位の理由について
 - ・テレビのデジタル化への具体的な手だてについて
- 4) 視聴覚教育や情報教育に関する校内研修や職員間の情報交換等について

以上のアンケート調査及び訪問調査を通して、学校教育におけるテレビの教育利用を中心とした教育機器及び視聴覚教育の現状とテレビ活用の事例を収集し、報告書を取りまとめた。

（４）実施体制

調査に当たっては調査研究委員会及び調査協力委員会を開催して検討を行った。それぞれの構成員は以下のとおりである。（敬称略、50音順）

< 調査研究委員 >

委員長 松田 實 全国視聴覚教育連盟 専門委員長
小泉 憲也 元日本学校視聴覚教育連盟会長

《福岡市、石川県加賀市担当》

秋元 大輔 千葉県船橋市教育委員会管理部総務課主査

《アンケート調査、茨城県土浦市、千葉県船橋市、愛知県知立市担当》

< 調査協力委員 >

守屋 貞紀 全国放送教育研究会連盟事務局長、さいたま市立神田小学校
《埼玉県鶴ヶ島市、山梨県都留市担当》

鈴木 衆 全国放送教育研究会連盟事務局次長、東京都目黒区立緑ヶ丘小学校
《奈良県大淀町、京都市担当》

《 》内はアンケート調査及び訪問事例調査担当先

2. アンケート調査

本調査は、平成20年2月に文部科学省が実施した「学校及び社会教育施設における情報通信機器・視聴覚教育設備等の状況調査」で、回答のあった学校の内、テレビ受像器（地デジ対応を除く）活用頻度の回答が《ほぼ毎日》または《週に数回程度》と回答した学校、及び《ほぼ毎日》と回答した幼稚園に対して、平成20年8月から10月にかけて、郵送によるアンケート調査を実施した。その結果、上表の有効回答数を得た。

ここでは、学校（小・中・高等学校）と幼稚園に分け考察する。

| | 依頼数 | 有効回答数 |
|------|------|-------|
| 幼稚園 | 66 | 41 |
| 小学校 | 637 | 425 |
| 中学校 | 195 | 127 |
| 高等学校 | 156 | 109 |
| 合計 | 1054 | 702 |

(1) 学校（小・中・高等学校）

学級数

学校の規模の平均は、小学校が各学年2クラスずつの約12学級、中学校が各学年3クラス強ずつの約10学級、高等学校が約5～6クラスずつの約17学級となっている。

総学級数

単位：学級数

| | 1学年 | 2学年 | 3学年 | 4学年 | 5学年 | 6学年 |
|------|--------|--------|--------|-------|-------|-------|
| 小学校 | 920.5 | 923.0 | 877.0 | 880.5 | 877.5 | 873.5 |
| 中学校 | 429.0 | 425.0 | 413.0 | | | |
| 高等学校 | 622.0 | 630.0 | 626.0 | | | |
| 合計 | 1971.5 | 1978.0 | 1916.0 | 880.5 | 877.5 | 873.5 |

複式学級があるため、小数点以下が存在します。

平均学級数

単位：学級数

| | 1学年 | 2学年 | 3学年 | 4学年 | 5学年 | 6学年 | 合計平均 |
|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 小学校 | 2.17 | 2.17 | 2.06 | 2.07 | 2.06 | 2.06 | 2.10 |
| 中学校 | 3.38 | 3.35 | 3.25 | | | | 3.33 |
| 高等学校 | 5.71 | 5.78 | 5.74 | | | | 5.74 |

テレビ配置

テレビについては、小学校では91.5%が全教室に1台以上あると答えている一方、各学年に数台という配置は、高等学校（89.5%）に多い。これは、後に出てくるが、主要教科や道徳などでテレビ番組の視聴が多い小学校では普通教室にあり、DVD・ビデオ教材などで学習することが多い高等学校では必要に応じて特別教室に移動したり、普通教室にテレビを移動させて学習したりしていると考えられる。

活用頻度

テレビの活用については、小学校、中学校、高等学校の順で活用している。小学校では、週

に数回程度の割合（21.0％）が他の校種よりも多い。特に低学年の度合いが高いことから、道徳などの番組を定期的に見ている実態が考えられる。

中学校では、月に数回程度の割合が一番多く（57.7％）、学習内容にあわせて理科、社会の教材などを活用していることが考えられる。

小学校 単位：学校数

| | ア 毎日 | イ 週に数回程度 | ウ 月に数回程度 | エ ほとんど使わない | 合計 |
|-----|-------|----------|----------|------------|-----|
| 1学年 | 12 | 113 | 205 | 95 | 425 |
| 2学年 | 14 | 112 | 202 | 97 | 425 |
| 3学年 | 11 | 78 | 231 | 105 | 425 |
| 4学年 | 9 | 77 | 236 | 103 | 425 |
| 5学年 | 10 | 75 | 215 | 125 | 425 |
| 6学年 | 9 | 81 | 235 | 100 | 425 |
| 合計 | 65 | 536 | 1324 | 625 | |
| (%) | (2.5) | (21.0) | (51.9) | (24.5) | |

中学校 単位：学校数

| | ア 毎日 | イ 週に数回程度 | ウ 月に数回程度 | エ ほとんど使わない | 合計 |
|-----|-------|----------|----------|------------|-----|
| 1学年 | 4 | 18 | 71 | 33 | 126 |
| 2学年 | 4 | 18 | 73 | 31 | 126 |
| 3学年 | 4 | 16 | 74 | 32 | 126 |
| 合計 | 12 | 52 | 218 | 96 | |
| (%) | (3.2) | (13.8) | (57.7) | (25.4) | |

高等学校 単位：学校数

| | ア 毎日 | イ 週に数回程度 | ウ 月に数回程度 | エ ほとんど使わない | 合計 |
|-----|-------|----------|----------|------------|-----|
| 1学年 | 0 | 13 | 36 | 59 | 108 |
| 2学年 | 0 | 15 | 32 | 61 | 108 |
| 3学年 | 0 | 12 | 31 | 64 | 107 |
| 合計 | 0 | 40 | 99 | 184 | |
| (%) | (0.0) | (12.4) | (30.7) | (57.0) | |

教科別活用時間

小学校では、どの学年も道徳の活用時間が多い。学年別の傾向では、低学年では、国語科（1年生平均0.81時間、2年生平均1.29時間）、生活科（1年生平均0.66時間、2年生平均0.67時間）などでの活用が多い。一方、中・高学年では、理科（3年生平均1.40時間、4年生平均1.09時間、5年生平均1.41時間、6年生平均1.13時間）、社会科（3年生平均0.55時間、4年生平均0.88時間、5年生平均1.41時間、6年生平均1.13時間）が中心となっている。

小学校では、道徳など授業の導入場面で番組を見ることが多い。一方小学校中・高学年では、理科での活用時間が多いのは、例えば理科で、天文の教材など実際に現物を見ることができないものを視聴覚教材で補うなどの活用がされていることが想像される。社会科では、3年生が4～6年生より活用時間が少ない。これは、自分の住む地域を学習する3年生では、活用できる番組や教材が少ないと考えられる。一番多い6年生では、歴史教材を多く活用していることが想像される。また、どの学年でも英語活動で活用されている。特に今後2011年から必修化される高学年（5年生平均0.32時間、6年生平均0.32時間）での活用が多くなっている。

小学校：平均時間（「毎日」または「週に数回程度」使っていると回答した学校の教科別平均利用時間） 単位：時間/週

| | 国語 | 社会 | 算数 | 理科 | 生活 | 道徳 | 英語 | その他 | 合計 |
|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 1学年 | 0.81 | | 0.19 | | 0.66 | 1.70 | 0.14 | 0.30 | 3.81 |
| 2学年 | 1.29 | | 0.15 | | 0.67 | 1.62 | 0.15 | 0.46 | 4.35 |
| 3学年 | 0.27 | 0.55 | 0.16 | 1.40 | | 1.58 | 0.23 | 0.38 | 4.58 |
| 4学年 | 0.31 | 0.88 | 0.13 | 1.09 | | 1.39 | 0.27 | 0.21 | 4.29 |
| 5学年 | 0.06 | 1.05 | 0.16 | 1.41 | | 1.66 | 0.32 | 0.24 | 4.91 |
| 6学年 | 0.26 | 1.58 | 0.14 | 1.13 | | 1.26 | 0.32 | 0.22 | 4.91 |
| 合計平均 | 0.50 | 0.68 | 0.16 | 0.84 | 0.22 | 1.53 | 0.24 | 0.30 | 4.48 |

中学校では、小学校と違い、どの学年もほとんど同じ傾向を示している。小学校高学年と傾向が似ており、理科（1年生平均1.80時間、2年生平均1.70時間、3年生平均2.03時間）、社会科（1年生平均2.32時間、2年生平均2.27時間、3年生平均1.65時間）が多くなっている。理由は、理科では、実際に見られない現象や実験方法、器具の使い方などの教材を活用していると思われる。社会科は、歴史、外国の様子などの教材が考えられる。

中学校:平均時間(「毎日」または「週に数回程度」使っていると回答した学校の教科別平均利用時間)

単位:時間/週

| | 国語 | 社会 | 理科 | 音楽 | 英語 | 道徳 | その他 | 合計 |
|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 1学年 | 0.32 | 2.32 | 1.80 | 0.70 | 0.73 | 0.45 | 1.37 | 7.69 |
| 2学年 | 0.27 | 2.27 | 1.70 | 0.70 | 0.82 | 0.41 | 1.64 | 7.82 |
| 3学年 | 0.30 | 1.65 | 2.03 | 0.68 | 0.80 | 0.50 | 1.56 | 7.51 |
| 合計平均 | 0.30 | 2.08 | 1.84 | 0.69 | 0.78 | 0.45 | 1.52 | 7.67 |

高等学校では、中学校と同様に理科(1年生平均1.92時間、2年生平均1.07時間、3年生平均0.83時間)、地理歴史(1年生平均1.38時間、2年生平均1.13時間、3年生平均1.17時間)でよく活用されている。その一方で中学校と違う点は、保健体育(1年生平均1.00時間、2年生平均1.23時間、3年生平均0.54時間)で良く活用されている。これは、喫煙・飲酒、薬物乱用とその予防、性感染症とエイズの予防などの内容を学習する時に活用していると想像される。また、公民など学年によって活用時間に大きく差のある教科(公民:1年生平均0.15時間、2年生平均0.07時間、3年生平均0.42時間)があるのは、その教科を履修する学年によって数値の違いが出ているものと想像される。

高等学校:平均時間(「毎日」または「週に数回程度」使っていると回答した学校の教科別平均利用時間)

単位:時間/週

| | 地理歴史 | 理科 | 保健体育 | 芸術 | 外国語 | その他 | 合計 |
|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 1学年 | 1.38 | 1.92 | 1.00 | 0.88 | 0.46 | 1.69 | 7.35 |
| 2学年 | 1.13 | 1.07 | 1.23 | 0.40 | 0.40 | 2.00 | 6.23 |
| 3学年 | 1.17 | 0.83 | 0.54 | 0.50 | 0.50 | 1.75 | 5.29 |
| 合計平均 | 1.23 | 1.27 | 0.93 | 0.59 | 0.45 | 1.81 | 6.29 |

活用方法

テレビを含む視聴覚機器を活用している割合を対象校に聞いたところ、「テレビ番組の活用」は小学校で2分の1強、中学校で4分の1、高等学校で3分の1程度と答える学校が平均的であった。小学校が「テレビ番組の活用」が多いのは、主に道徳の番組を毎週視聴していたり、校内テレビ放送の活用をしたりしたことが含まれるためであると思われる。

「DVD、CD、ビデオで活用」は、小学校3分の1、中学校3分の2、高等学校2分の1強であり、中学校でDVD等教材の活用が圧倒的に多いのは、既に記述したが、理科、社会科の教材を視聴しているためだと思われる。また、高等学校では、中学校同様にDVD等教材の活用も多いが、注目されるのは、テレビ番組を録画して活用していること多いことである。

なお、「実物投影機やコンピュータを接続して活用」は、小中高等学校とも1割強といった回答が平均的であった。

活用されている割合

単位:%

| | テレビ番組等の活用(NHK等) | DVD、CD、VIDEO等(市販・自作教材) | 実物投影機等、パソコンを接続して活用 | 合計 |
|------|-----------------|------------------------|--------------------|------|
| 小学校 | 53.0 | 36.3 | 10.2 | 99.4 |
| 中学校 | 24.2 | 61.8 | 13.6 | 99.6 |
| 高等学校 | 33.8 | 55.1 | 10.6 | 99.5 |
| 平均 | 37.0 | 51.1 | 11.4 | 99.5 |

全回答中無回答は除く

機器整備状況

テレビのデジタル化の整備状況については、校種に関係なく「未導入(小学校平均92.9%、中学校平均84.3%、高等学校平均89.0%)」が圧倒的である。これから大きく下がるが、次が多いのが「一部導入済み(全体平均8.0%)」で、今後は導入が進んでいくと思われる。

児童用コンピュータについては、文部科学省が教室2台を目標としているのに対し、現状では、1台の導入でも全体の約2割（小学校平均19.1%、中学校平均24.4%、高等学校平均17.4%）しか導入されていない。今後の充実が期待される。

教師用コンピュータ（校務用）については、全教師に1台整備されている学校が平均25.2%ある一方で、ほとんど整備されていない学校が平均21.0%もある。子どもと向き合う時間を少しでも確保するために、今後の充実が期待される。

校内LANについては、整備済み、一部整備済みで約9割近く（平均88.2%）となり、かなり整備が進んできている。

一方電子黒板は、平均79.0%が未設置であり、今後は学力向上のためにもイギリスのように各教室への充実が期待される。

テレビのデジタル化 単位：%

| | ア 導入済み | イ 一部導入済み | ウ 未導入 | 合計 |
|------|--------|----------|-------|------|
| 小学校 | 1.2 | 5.4 | 92.9 | 99.5 |
| 中学校 | 2.4 | 10.2 | 84.3 | 96.9 |
| 高等学校 | 0.0 | 8.3 | 89.0 | 97.2 |
| 平均 | 1.2 | 8.0 | 88.7 | 97.9 |

校内LAN 単位：%

| | ア 整備済み | イ 一部整備済み | ウ 未整備 | 合計 |
|------|--------|----------|-------|------|
| 小学校 | 53.6 | 29.2 | 16.7 | 99.5 |
| 中学校 | 59.1 | 29.1 | 8.7 | 96.9 |
| 高等学校 | 77.1 | 16.5 | 3.7 | 97.2 |
| 平均 | 63.3 | 24.9 | 9.7 | 97.9 |

児童用コンピュータ 単位：%

| | ア 全教室に1台以上 | イ 一部導入済み | ウ その他 | 合計 |
|------|------------|----------|-------|-------|
| 小学校 | 19.1 | 42.1 | 38.8 | 100.0 |
| 中学校 | 24.4 | 39.4 | 34.6 | 98.4 |
| 高等学校 | 17.4 | 38.5 | 42.2 | 98.2 |
| 平均 | 20.3 | 40.0 | 38.6 | 98.9 |

電子黒板 単位：%

| | ア 全教室に1台以上 | イ 一部導入済み | ウ その他 | 合計 |
|------|------------|----------|-------|------|
| 小学校 | 0.5 | 20.2 | 79.1 | 99.8 |
| 中学校 | 2.4 | 11.8 | 81.9 | 96.1 |
| 高等学校 | 0.9 | 20.2 | 76.1 | 97.2 |
| 平均 | 1.3 | 17.4 | 79.0 | 97.7 |

教師用コンピュータ 単位：%

| | ア 全教室に1台以上 | イ 一部導入済み | ウ その他 | 合計 |
|------|------------|----------|-------|-------|
| 小学校 | 24.9 | 54.4 | 20.7 | 100.0 |
| 中学校 | 26.8 | 49.6 | 22.0 | 98.4 |
| 高等学校 | 23.9 | 53.2 | 20.2 | 97.2 |
| 平均 | 25.2 | 52.4 | 21.0 | 98.6 |

機器整備計画

各機器などの整備計画については、全体的には「計画がない」割合が高い。これは、機器の整備は、通常、各地の教育委員会が行うために、今回行った学校に対するアンケートでは、回答しにくい面があったためだと想像される。その中でも、小学校の割合が比較的高い。例えば、テレビのデジタル化の計画に関しては、小学校平均21.4%、中学校平均5.4%、高等学校平均5.6%と約4倍になっている。他のどの項目も中・高等学校の約4倍になっている。

単位：%

| | テレビのデジタル化 | | 児童用コンピュータ | | 教師用コンピュータ | | 校内LAN | | 電子黒板 | |
|------|-----------|------|-----------|------|-----------|------|-------|------|------|------|
| | ある | ない | ある | ない | ある | ない | ある | ない | ある | ない |
| 小学校 | 21.4 | 78.6 | 17.2 | 82.8 | 27.3 | 72.7 | 20.0 | 80.0 | 8.9 | 91.9 |
| 中学校 | 5.4 | 94.6 | 4.2 | 95.8 | 8.5 | 91.5 | 4.9 | 95.1 | 1.9 | 98.1 |
| 高等学校 | 5.6 | 94.4 | 6.6 | 93.4 | 8.5 | 91.5 | 7.1 | 92.9 | 2.8 | 97.2 |
| 平均 | 10.8 | 89.2 | 9.3 | 90.7 | 14.7 | 85.3 | 10.7 | 89.3 | 4.5 | 95.5 |

整備の優先順位

整備の優先順位については、テレビのデジタル化が一番多く、次に教師用コンピュータが続いた。テレビのデジタル化を希望する理由を聞いてみると、「高画質・高音質な番組を見せて現

実に見られないものをよりリアルに近い形でみせてあげたい」「デジタルテレビにさまざまな機器を接続して色々なものを映して授業に活用したい」という声が特に小学校において多かった。次の教師用コンピュータについては、校務の増大による多忙化で教師が子どもと向き合う時間が少なくなっていることから、必要感が高いと思われる。

単位：順位(スコア)

| | テレビのデジタル化 | 児童用コンピュータ | 教師用コンピュータ | 校内LAN | 電子黒板 | その他 |
|------|------------|------------|------------|------------|------------|----------|
| 小学校 | 1位 (2,055) | 3位 (1,535) | 2位 (1,710) | 5位 (1,125) | 4位 (1,327) | 6位 (92) |
| 中学校 | 2位 (478) | 3位 (443) | 1位 (570) | 5位 (380) | 4位 (386) | 6位 (46) |
| 高等学校 | 1位 (453) | 3位 (388) | 2位 (451) | 5位 (288) | 4位 (306) | 6位 (22) |
| 合計 | 1位 (2,986) | 3位 (2,366) | 2位 (2,731) | 5位 (1,793) | 4位 (2,019) | 6位 (160) |

希望するデジタルテレビ導入方法

デジタル化にあたってどの導入方法がよいかでは、小学校では、圧倒的に「各教室に1台」という回答(小学校：各教室1台 72.0%)であった。これは、テレビを通常の授業でよく活用している実態からも想像できる結果である。また、中学校、高等学校でも、「各学年1台で残りは特別教室」の選択が小学校よりも多い(小学校平均8.7%、中学校平均16.5%、高等学校平均15.6%)。一番多い項目は、「各教室に1台」であった。これは、番組活用はもとより、デジタルテレビがコンピュータやデジタルカメラ、実物投影機などのさまざまな機器と連携することにより、より高い教育効果をあげられることが期待されているからである。各自治体でデジタルテレビを各教室に導入していくことが求められている。

その他の意見として、「各階に1台設置」や「視聴覚室・理科室などの特別教室に大画面デジタルテレビ設置」などの設置方法の希望や「まずはCATV回線の整備」や「校内配信向け機器のデジタル化」といったインフラに関するものが見られた。

単位：%

| | デジタルテレビに買換えてほしい。(各教室に1台) | デジタルテレビに買換えてほしい。(各学年に1台、残りはチューナー) | 現在、使用しているアナログテレビにチューナーを付ければよい。 | その他 | 合計 |
|------|--------------------------|-----------------------------------|--------------------------------|------|------|
| 小学校 | 72.0 | 8.7 | 13.4 | 5.6 | 99.8 |
| 中学校 | 60.6 | 16.5 | 13.4 | 8.7 | 99.2 |
| 高等学校 | 48.6 | 15.6 | 18.3 | 16.5 | 99.1 |
| 合計 | 60.4 | 13.6 | 15.0 | 10.3 | 99.4 |

(2) 幼稚園

学級数及びテレビ設置台数

一つの幼稚園あたり、平均3.39学級に約4台のテレビが設置されている。これにより、各教室に約1台のテレビがあることがわかる。

総学級数

単位：学校数

| | |
|-----|-----|
| 幼稚園 | 139 |
|-----|-----|

平均学級数

(総数/上記有効回答数)

| | |
|-----|------|
| 幼稚園 | 3.39 |
|-----|------|

総テレビ設置台数

単位：台数

| | |
|-----|-----|
| 幼稚園 | 167 |
|-----|-----|

平均テレビ設置台数

(総数/上記有効回答数)

| | |
|-----|------|
| 幼稚園 | 4.07 |
|-----|------|

活用頻度

幼稚園によって、「毎日」「週に数回程度」とよく活用している幼稚園が約4割ある一方、「月に数回程度」「ほとんど使わない」が共に3割あり、幼稚園の活動によってテレビを多く活用するところもあればあまり活用しないところがあることがわかる。

単位：学校数

| | ア 毎 日 | イ 週に数回程度 | ウ 月に数回程度 | エ ほとんど使わない | 合 計 |
|-----|----------|-------------|-------------|---------------|---------|
| 幼稚園 | 3 | 14 | 11 | 13 | 41 |
| (%) | (7.3) | (34.1) | (26.8) | (31.7) | (100.0) |

活用方法

DVDなどの教材を活用している割合が約6割と多いが、テレビ番組を活用している割合も約4割ある。

単位：%

| | ア テレビ番組 (NHK等)の活用 | イ テレビ番組 (NHK等)を 録画して活用 | ウ DVD、Video等 (市販等) | エ その他 (デジタルカメラ 接続等) | 合 計 |
|-----|-------------------------|---------------------------------|--------------------------|------------------------------|-------|
| 幼稚園 | 29.2 | 11.9 | 58.2 | 0.6 | 100.0 |

希望するデジタルテレビ導入方法

現在使用しているテレビをデジタルテレビに買い換えて欲しい割合が6割強と、小・中学校とほぼ同じ傾向が現れている。

単位：%

| | 現在、使用している アナログテレビを デジタルテレビに 買換えてほしい。 | 現在、使用している アナログテレビの一部を デジタルテレビに 買換えてほしい。 | 現在、使用している アナログテレビに チューナーを 付けばよい。 | その他 | 合 計 |
|-----|---|--|---|-----|-------|
| 幼稚園 | 61.0 | 19.5 | 12.2 | 7.3 | 100.0 |

「子どもたちが使う保育室をデジタルテレビにして欲しい」等

(3) 考察

アンケート調査から、以下の点が見えてくる。

- ・テレビの設置場所については、ほとんどの小学校では普通教室に1台ずつ設置しているが、中学校では、6割程度、高等学校ではほとんど普通教室に置かず、特別教室への設置となっている。
- ・テレビの活用頻度については、小学校、中学校については、月に数回程度活用している学校が多い。
- ・テレビを活用している教科については、小学校では主に国語科、社会科、理科、道徳といった教科等で活用しており、中・高等学校では、理科・社会科で活用している。
- ・テレビの活用については、小学校では番組の活用が最も多く、次いで教材の活用が多い。中・高等学校では、逆に教材の活用が多く、次いで番組の活用が多い。どの校種でも実物投影機やコンピュータを接続して活用するケースが出てきており、今後、周辺機器の接続ができるデジタルテレビの普及によって、このような活用が増えてくるとと思われる。
- ・機器の整備状況をみると、テレビのデジタル化については、どの校種も未導入が9割近い。コンピュータについては、児童用、教師用も整備が進みつつあることが分かる。校内LANについては6割の学校が整備済みで、一部整備済みも含めると9割を超える。また、電子黒板については、まだほとんど教室には整備されておらず、これから導入が進むものと思われる。
- ・デジタル化にあたっての導入方法については、各教室にテレビを導入して欲しいという声が圧倒的に多く、このような整備の必要性が明らかである。その理由として、通常の授業でデジタルテレビにコンピュータや実物投影機等を接続して、資料や教材及び児童生徒のワークシートやノートを拡大投映して活用したいという要望がある。

3. 訪問事例調査

(1) 概要

①茨城県土浦市立都和南小学校^{つわみなみ}

校内LANで各教室がネットワーク化、校内サーバーでドリル教材、グループウェア、各教科教材ソフトを利用。テレビは各教室、各特別教室、職員室に1台すべてアナログテレビ。デジタルテレビの導入はこれから。機器整備について、1人1台の教師用コンピュータ、電子黒板を希望しており、大画面デジタルテレビでの提示による活用を指向している。

②千葉県船橋市立三山東小学校^{みやまひがし}

全17学級、文部科学省事業のモデル校として活動。50型デジタルテレビが5台設置、キャスター付きで移動可。1か月あたり各学年2回～4回程度。道徳、算数、理科、社会、総合で、動画コンテンツや教科書、資料等をコンピュータ、実物投影機を接続して活用。市教育委員会として、テレビのデジタル化工事については小学校20年度に完了。21年度には中学校を予定。小学校1年生全教室にデジタルテレビと実物投影機を導入予定。

③石川県加賀市立湖北小学校^{こほく}

校舎全面改築を機に、校内LAN、CATVによるテレビ共聴施設を整備済み。普通教室6教室、音楽室等のデジタルテレビ(37型)が地域住民からの寄付により導入済み。加賀市小中学校はCAテレビによりデジタル対応済み。各学年週1～2回程度、理科、社会を中心にNHK番組を録画し、クリップ利用している。機器の整備についてはコンピュータの台数増加を最も希望しており、電子黒板、校内テレビ放送施設のデジタル化の希望もある。

④山梨県都留市立東桂小学校^{ひがしかづら}

全14教室、アナログテレビが各普通教室にDVDデッキとともに設置。多目的教室・音楽室には大型テレビを導入済み。低学年は主に国語で市販ビデオ教材を活用。中高学年は社会・理科で市販DVD・ビデオ・自作教材を活用。またテレビに実物投影機、コンピュータ、デジタルカメラを接続してモニターとしても利用。デジタルテレビについては現状で導入計画はないが機器整備については教師用コンピュータ、校内LAN、電子黒板、児童用コンピュータ、テレビのデジタル化を希望。拡大投映を指向している。

⑤愛知県知立市立知立東小学校^{ちりゅうひがし}

全14学級、アナログテレビ(29型)は普通教室に各1台設置。職員室にはデジタルテレビ(26型)が導入。各学年1か月あたり1回～4回程度、道徳、国語、理科、社会で教育番組視聴、市販ビデオ教材等をDVD、ビデオ等で活用。校内LANは未設置であるが、1人1台の教師用コンピュータは導入済み。テレビデジタル化工事は配線済み。職員室にはデジタルテレビが1台導入済み。市として3年以内に使用期間10年のテレビを入れ替え予定。デジタルカメラ40台、実物投影機1台は導入済み、全教室に大型デジタルテレビの導入を希望している。

⑥京都市立池田東いけだひがし小学校

全12学級、校内LAN、各教室に1台の学習用コンピュータ、1人1台の教師用コンピュータが導入済み。アナログテレビは各教室に設置。低学年はNHK道德番組や国語、算数でほぼ毎日テレビを活用。中高学年では理科NHKデジタル教材や地域ネット教材をコンピュータ経由でテレビに表示し、ほぼ毎日利用している。校内放送も全校的に活用。機器整備については、コンピュータ画面を効果的に映す大画面デジタルテレビ及び電子黒板を全教室に希望している。

⑦京都市立竹の里たけのさと小学校

全9学級、各教室にアナログテレビ(29型)が1台設置。学年によって週数回または毎日活用した授業を実施している。低学年は道德、国語などのNHK番組、中高学年では理科NHKデジタル教材や地域ネット教材を活用、各教室ともコンピュータ画面を映像変換しテレビやプロジェクターで視聴。同様に実物投影機で児童のノートやワークシートを提示。テレビのデジタル化、電子黒板の整備を希望している。

⑧奈良県大淀町立大淀桜ヶ丘おおよどぶくらがおか小学校

全15学級、アナログテレビ(25型)が各教室に設置。学校放送番組については1・3・4年で月数回程度活用。3年以上では、理科や社会での市販DVD教材等を活用。行事記録等の自作教材を放送室より年数回配信。中高学年では理科、社会でNHKデジタル教材をコンピュータで活用。デジタルテレビの整備計画は、学校を含めた公共施設全般について検討が始まっている。校内LANは整備済み。教師用コンピュータが14台整備されているが、DVD再生や教材作成がうまくできない。コンピュータ・DVD等を統合的に活用できるマルチディスプレイ機能をもつデジタルテレビの導入を希望している。

⑨福岡市立三宅みやけ小学校

全24学級、アナログテレビ(25型)が1～5年までの普通教室に設置。20年度に6年4教室にデジタルテレビ(液晶32型民生機)が導入、受信方式はCAテレビ。アナログテレビはデジタルチューナーで対応。全教室のデジタル対応には6～8年かかる予測である。各学年週1～2回程度、NHK番組の道德、理科、社会を中心に活用、市販DVD教材、ビデオ教材も活用。コンピュータ画面をコンバーターを通してテレビに表示することもある。特別活動、集会活動、委員会活動で校内テレビ放送をよく活用、20年度放送室を改修済み。機器整備については40型以上のデジタルテレビを希望。

⑩埼玉県鶴ヶ島つるがしま市立南中学校

アナログテレビが各学年に1台、理科室2台、多目的教室4台、音楽室、美術室に設置。国語、社会、理科、音楽、英語、保健体育、道德、学級活動等で、番組、市販DVD教材、自作教材、コンピュータ画面拡大投映に活用。機器整備についてはデジタルビデオカメラの希望が高い。

(2) 事 例

① 茨城県土浦市立都和南小学校・土浦市教育委員会

(訪問調査日：平成21年2月5日)

学校の概要

茨城県の南部に位置する土浦市の、田園と宅地に囲まれた大変環境のよいところにある、13学級（特別支援学級3学級含む）329名の学校である。学校の特徴は、異学年交流が盛んで、定期的に掃除、草取り、集団遊びなどのさまざまな活動を縦割り班活動で行っている。地域との活動も盛んで、地域が育てている学校である。

1) テレビ設置状況について

各教室に1台ずつ、各特別教室・職員室等1台ずつに設置。

2) テレビの利用頻度について

テレビ番組をよく活用しているのは、主に低学年の道徳である。その他の学年については、録画した番組を見たり、ビデオ教材を活用したりしている。例えば、理科では、実験器具の使い方の復習、「川の流れ」など実際に観察できない単元の学習のために活用している。社会科では、工場見学に行く前に、事前にビデオ教材を見て工程を学習している。

3) テレビの主な利用態様について

録画して番組を活用しているのは、主に道徳である。DVD・ビデオ教材については、市販の理科のビデオ教材や茨城県から無償で送られてくる社会科などの教材（写真1）を活用している。また、実物投影機で理科の実験の方法を提示したり、子どもたちの採取物を提示したりする活用を行っている。さらに、校内のサーバに各教科のドリル教材が導入されており、パソコン室だけでなく、各教室のコンピュータからもアクセスできるため、子どもたちに積極的に活用されている。



写真1

4) テレビを活用した授業について

小学校6年 道徳 「さよならの向こう（生命尊重）」

教師は、「命の大切さ」という重いテーマを学習するために、2つの資料を用意した。一つは「葉っぱのフレディ -いのちの旅- 」という本。もう一つは、「WALKING TOUR」というビデオアニメ。まず、「生きること、死ぬこと」について話し合い「生きることはどういうことか」を話し合う。次に、子どもたちが大好きな担任の教師が読み進める本に子どもたちは引き込まれ、葉っぱが枯れても、やがては新しい葉っぱを生み出す話によって、「いのち」の尊さに気付く。さらに「WALKING TOUR」という単純なアニメでありながら、素晴らしい音楽と見るものを温かくしてくれる映像を見ることによって、「死」と「残されたものが前を向いて生きていく大切さ」を子どもたちに教えてくれる。この場面では、アニメを大きな画面で見せることにより、子どもたちが顔を上げて食い入るように集中して物語を見ていた。「話し合い」「本」「映像」とさまざまなメディアや方法を活用しながら、子どもたちが「いのちの大切さ」を実に自然に深く理解できた授業である。

5) デジタルテレビを含む情報機器の整備状況について(写真2、写真3)

- ・職員室にデジタルテレビ1台を兼ねる。
- ・パソコン室に41台のコンピュータ、各教室に1台のコンピュータ。校内LANで各教室が結ばれており、パソコン室にサーバ設置。ソフトウェアは、子ども用のグループウェアソフト、各教科の教材ソフトなどが導入されている。
- ・校務用コンピュータは各学校3台導入。インターネットを介してのグループウェアソフトが導入されており、掲示板やメール機能がある。
- ・デジタルカメラ10台、ネットワーク用プリンタが1フロアに1台導入。



写真2



写真3

6) デジタルテレビを含む情報機器の整備計画について

- ・地上デジタル放送への対応：全学校の職員室にデジタルテレビ1台設置済み。特別教室、各教室等については、予算要求を行っているところ。1フロアに1台のデジタルテレビを入れていきたいと考えている。
- ・情報機器：5)にあるような機器を小学校20校、中学校8校に全校整備。5年リースで導入。

7) 機器整備導入の優先順位の理由について

1位 教師用コンピュータ

職員室に3台あるのはありがたいが、1人1台の環境が欲しい。情報の共有化、校務の負担軽減が図れるため。

2位 電子黒板

「書く」「消す」「拡大する」などの機能を使って、よりわかる授業を行うために必要。

8) テレビのデジタル化選択の理由について

全教室に大型のデジタルテレビが欲しい。理由は、モニターとしてコンピュータ、デジタルカメラ、実物投影機、DVDレコーダー等を接続して、日常的に活用し、わかる授業を行っていききたいと考えているためである。

学校の概要

千葉県北西部の都心近くに位置する中核市船橋市にある17学級486名(平成21年2月1日現在)の学校である。平成17年～19年度に文部科学省の「地上デジタルテレビ放送の教育活用促進事業」のモデル校として、他市に先んじてデジタルテレビの活用を実施してきた学校である。本年度は、国語科の校内研究で、デジタルテレビを積極的に活用している。

校内には、さまざまな行事の写真等の掲示物や花がきれいに飾られ、本年度からは全校児童(希望者)で「朝運動」にも取り組んでいる活気のある学校である。

1) テレビ設置状況について

テレビは、普通教室、特別教室等に1台ずつ設置されている。文部科学省の地上デジタルテレビ放送に関するモデル校に指定された時、50インチのデジタルテレビが5台設置されている。このデジタルテレビは、キャスター付きの台に乗せられており、容易に移動が出来る。地上デジタル放送を見るための配線工事等も今年度完了している。

2) テレビの利用頻度、利用態様について

テレビの活用は、1ヶ月あたり1・2年生2～3回、3年生4回、4～6年生2～3回活用している。1・2年生では、道徳の授業で番組を視聴したり、教科書やプリントを拡大提示したりして活用している。3年生では、国語、算数、理科で活用し、特に理科では動画コンテンツを活用している。4年生では、総合的な学習の時間での番組を活用している。5年生では社会科の授業で教科書や資料集を拡大提示して活用している。6年生では、社会科などでコンピュータの画面を映し出して教材を提示するなど単元によって集中的に活用している。



3) その他の機器の主な利用態様について

全学年で、通常の授業で実物投影機を使ってさまざまな教材を提示したり、インターネットやサーバ上にある動画を映し出したりして活用している。特に本校では、事前にデジタルカメラで教材を撮影して授業中に提示する活用方法が定着しており、実物投影機で即時に提示することと併せてテレビを積極的に活用している。また、電子黒板機能を活用して、提示した教科書に印をつけさせたり、教科書の挿絵を提示したりしている。さらに、サーバ上にある教材会社の動画コンテンツやインターネット上の動画もよく活用されている。



4) テレビ等を活用した授業について

小学校1年 国語科「おじさんのかさ」 小学校3年 国語「おにたのぼうし」

主なねらい：1年「面白いところを見つけ、おじさんの様子や気持ちを想像し、話し合う」

3年「おにたの気持ちと女の子の気持ちを読み取る」

内容：

1年、3年とも主人公や登場人物の気持ちを読み取る内容。子どもの本文の読み取りを助けるために、教科書の挿絵を場面ごとに大きくデジタルテレビに映した。このようにデジタルテレビに映し出すことによって、迫力ある画面から手持ちの教科書の小さい絵では気がつかないことを気付いたり、各場面の印象を強くしたり、子どもたちの目線があがって授業に集中できたりする効果があった。また、前時までの振り返りをするときに、挿絵を提示することで、容易に振り返ることが出来た。大きく提示するための手間やコストもかからず、手軽に活用できた。



通常の国語の授業で、機器が主役となることなく、第2の黒板として効果的に活用している事例であった。

通常の国語の授業で、機器が主役となることなく、第2の黒板として効果的に活用している事例であった。

5) デジタルテレビを含む情報機器の整備状況、整備計画について

- ・コンピュータ室にコンピュータ42台。各教室用の2台のコンピュータ。特別教室に6台。職員室に1台の校務用コンピュータ。
- ・デジタルテレビ(50インチ)5台。キャスター付きのテレビ台5台。実物投影機5台。
- ・図書館の蔵書管理システム。登録検作用コンピュータ1台。検作用コンピュータ3台。
- ・校内LAN設置。
- ・小学校54校が同じ形態で導入済み。中学校27校も普通教室用が未設置の他は小学校と同様の内容で設置済み。
- ・デジタルテレビ対応：デジタル化の工事については、小学校が平成20年度中に完了。中学校については21年度予定。デジタルテレビ等については、小学校では1年生全教室にデジタルテレビと実物投影機を平成21年度導入予定。中学校では、デジタルテレビと実物投影機を各学校の理科室、視聴覚室に平成21年度導入予定。

6) 機器整備導入の優先順位の理由について及びテレビのデジタル化選択の理由について

1位 デジタルテレビ

全教室に大型のデジタルテレビが欲しい。理由は、モニターとしてコンピュータ、デジタルカメラ、実物投影機、DVDレコーダー等を接続して、日常的に活用し、わかる授業を行っていきたいと考えているからである。できれば、電子黒板機能があるとよいと考えている。

学校の概要

石川県西部、加賀市の柴山潟湖水の北部に広がる丘陵地にある7学級、児童数およそ200名の小規模校である。付近は営農地であり、周囲を自然に囲まれ恵まれた環境にある。平成19年度に校舎等が全面改築され、鉄筋コンクリート2階建て造りながら、外観、内装共に自然木を生かし自然とのふれあいを意識した造りとなっている。また、周囲の自然も取り入れた広い「学校ビオトープ」も本校の重点的な教育活動として位置づいている。校舎改築に伴い、オープン型の学習スペースや図書室、パソコンルーム、校内LAN、CATVを取り込んだテレビ共聴施設など情報教育に関わる環境もほぼ整えられている。

1) テレビ設置状況・利用頻度・様態について

普通教室(7教室)、音楽室、移動用予備として、37型液晶テレビ(家庭仕様と同じもの)が設置されている。地域住民からの寄付により設置されたものである。地上デジタル放送への対応は、従前から設置されていた地元ケーブルテレビの共聴方式である。(加賀市教育委員会管内の小中学校すべてこの方式で視聴している。)つまり、市内各校共に、地デジ対応のテレビ受像器を購入すれば、地デジ番組の視聴はすぐにでも可能な状況にはなっている。しかし、本校を除き、同市内各校では地デジ対応型のテレビ受像器は設置されていない。市教育委員会においても、今後の設置計画は無く、地デジ移行の対応は先の見えない状況である。

2) テレビを活用した授業について

ア. 参観した授業の概要

小学校6年 理科「電流のはたらき」

本時のねらい：電磁石のはたらきに興味を持ち、電磁石のつくりやしぐみを調べる。

学習の展開：

- ・録画されたNHK番組の一部をビデオクリップとして視聴させ、大きな電磁石の動くようすやはたらきに興味を持たせる。(テレビ視聴)
- ・強力電磁石実験器を使って、電磁石の磁力を体感させる。(演示実験)
- ・実物投影機を使って、実験器の内部や構造を観察する。(演示投映)
- ・電磁石を使って、電磁石のつくりやはたらきを確かめる。(個別実験)
- ・気づいたこと、わかったことをまとめて発表する。(グループ討議、発表)
- ・授業者は、コンピュータと実物投影機の映像をテレビの出力切り替えによって効率よく行っていた。

イ. その他の活用

- ・どの学年においても週に1～2回程度、事例授業と同様の活用がなされている。NHK番組活用については「社会」「理科」を中心に録画視聴(アナログ)である。「道徳」など他の教科領域での活用はほとん



どない。また、市販DVD教材、自作教材等についても、ほとんど活用されていない。

- ・特別活動や学校行事のまとめとして、校内テレビ放送をよく活用しているが、アナログ周波数空きチャンネル(4ch)での送信である。
- ・実物投影機や教師用コンピュータを接続して活用することも時々ある。

3) デジタルテレビを含む情報機器の整備状況とその計画について

市教育委員会の施策として、教師用コンピュータの導入は計画されている(導入時期は決定していない。)また、校舎全面改築を期に、学校独自で経費を工面し(地域からの寄付)各教室へのデジタルテレビの導入はなされたが、その他の情報機器の導入計画はない。

4) 機器整備導入の優先順位の理由について

第1位は、教師用コンピュータである。指導用としても、校務用としても各教師の需要は多く、絶対数の不足が明らかである。児童用コンピュータについても、現在2人に1台パソコン教室に整備されているが、1人1台、教室での活用も含め、台数の増加が望まれる。他の機器については、あれば便利であるが、優先順位を左右するほどではない。(課題として、LAN通信速度、容量の問題、双方向性への対応など、ケーブルテレビの付加機能の充実、電子黒板更新、校内テレビ放送施設のデジタル化などが上げられた。)

5) テレビのデジタル化選択の理由について

以前からケーブルテレビでの共聴が行われてきた(市内全校)ため、地デジ移行についてもこの方式を継続することとなった。今後、この方式の中で工夫していく予定である。

6) 視聴覚教育や情報教育に関する校内研修や教員間の情報交換等、その他

情報教育に関わる研修会等を校内で実施するのは時間的に困難な状況にある。コンピュータ等についての研修会が県や地区の研修所等で開催され、それに参加した者が情報交換の中で伝達する程度が限界である。

学校の概要

明治44年に開校し、現在の学校名は昭和29年になっている歴史のある学校である。

国道139号、富士急行線、中央自動車道富士吉田線が近くを通り、富士山をはじめとする山々が西側、南側、北側に眺められる位置にある。

昭和50年には、校舎建設記念として、全教室にカラーテレビが設置されるなど、地域に根ざした学校という印象がある。

教室数は、普通教室14、特別教室12である。



(普通教室)



(大型テレビ)

1) テレビ設置状況・利用頻度・様態について

普通教室の15台、TT教室と図工室を除く特別教室に7台がDVDデッキとともに配置されている。それ以外に、多目的室と音楽室には、大型テレビが配置されている。

2) テレビを活用した授業について**ア. 学年・教科**

低学年：主に国語科で利用している。市販ビデオ教材による物語等を使用。

中学年・高学年：社会科や理科で使用している。市販ビデオ教材、自作編集したものの一部ビデオ活用など。

イ. 利用態様について

・市販DVD、ビデオ教材。これらの視聴が一番多い。

・実物投影機。教師による作業手順の提示や、児童の活動紹介として、幅広く活用している。

・コンピュータやデジタルカメラと接続して、モニターとしても使用している。

ウ. テレビを活用した意図とその効果(東桂小学校の考え方)

授業の中でのテレビ活用は、子どもたちの視覚からの理解をねらって使うことが多い。子どもたちに興味関心を持たせ、動き・音のある映像によって情報を伝わりやすくすることができる。また、実物投影機やCCDカメラを使うことにより、観察が難しいものを見せたり、生き物の細かい部分を拡大提示することもできる。図形の学習などでは、細かい作業を画面いっぱい拡大して見せることで、児童の発表場面でも使われることが多い。

3) デジタルテレビを含む情報機器の整備状況とその計画について

平成17年度 児童用コンピュータはコンピュータ室に一人1台の配置。教員用は4台が貸与。

平成21年度 職員用コンピュータが2人に1台になる予定。

都留市内では、都留文化大学の情報センターと連携して、テレビ会議システムを使用した授業研究を現在進めている。この研究には東桂小学校・宝小学校・都留第二中学校が参加し、試験的に行っている。昨年度は5学年が「国際交流」授業で、今年度は、児童会が交流予定である。

4) 機器整備導入の優先順位の理由について

教師用コンピュータ 校内LAN 電子黒板 児童用コンピュータ テレビのデジタル化の順
理由：教師用コンピュータの整備が最優先事項である。多忙化が進む現在、子どもたちと向き合う時間を確保するために、校務の効率化を図る必要がある。また、児童の個人情報を守るためには、コンピュータ環境を整備していかなければならない。校内LANと電子黒板については、コンピュータやインターネットを使い、効果的な学習指導を行っていくために必要との声が多い。

5) 視聴覚教育や情報教育に関する校内研修等について

児童の携帯電話についての資料配付や、参観授業で情報モラルを扱うなどを行っている。その他は、特に行っていないとのことであった。

学校の概要

愛知県のほぼ中央部に位置している知立市にある14学級(特別教室2学級含む)334名(平成21年2月9日現在)の学校である。特徴的なのは、その中で152名(45.5%)が外国人児童であり、このうち132名がブラジルの子どもたちである。そのため、早期適応教室、適応指導教室などに日本語指導のための教員を5名配置し、きめ細かい指導を行っている。また、校長、教頭の他に、主幹教諭、教務主任、校務主任が学級担任と兼ねることなく置かれ、さまざまな活動を支援している。

学校は、団地に囲まれ大きな公園にも隣接する。子どもたちは、団地の行事に参加したり、総合的な学習の時間に「団地調べ隊」「団地住みよくし隊」などの活動で住人と接する活動を行ったりと地域と一体となって活動している学校である。



1) テレビ設置状況について

アナログテレビ(29型)は、普通教室に1台ずつ設置されている。一部は、キャスター付きの台に乗せられており、移動して活用している。特別教室、職員室にも設置されており、特に職員室には、壁掛式のデジタルテレビ(26型)が設置されている。耐震化工事に伴い、全校に地上デジタル放送を見るための配線工事等が今年度完了している。

2) テレビの利用頻度、利用態様について

テレビの活用は、1ヶ月あたり1年生1.5回、2年生1回、3年生2回、4年生2回、5年生2回、6年生4回、特別支援学級3回活用している。1年生では、道徳の授業で番組を視聴している。2年生では、主に国語で動画を活用。3年生では、国語の授業でテレビを板書代わりに活用したり、理科の授業で番組を視聴したり、社会科の授業で知立市教育研究会作成のDVDを視聴したりしている。4~6年生では、理科、社会科等でビデオ教材をよく活用している。



3) その他の機器の主な利用態様について

4年~6年生では、理科、社会科、総合的な学習の時間等でインターネットを使って調べ学習を行っている。4年生では、理科で、自作教材「月の動き」を活用したり、NHKデジタル教材の動画クリップを活用したりしている。5年生では、学級活動でコンピュータを使ってオリジナル名刺を作成したり、DVD教材で英語の歌や単語の発音の練習に活用したりしている。特別支援学級では、しおりの表紙の絵をコンピュータで作成している。

4) テレビ等を活用した授業について

小学校3年 国語「じんざの気持ちを考えよう」

ねらい：第3場面でのじんざのしたこと、その時の気持ちを考えることができる

内容：

第3場面を2度音読した後、教科書の本文をプロジェクタを使って投影。じんざのしたことを発表させながら実際に線を引いていく。子どもの発表によってそのつど線の色を変える。教科書の本文を大きく映し出すことで、子どもたち顔をあげて教材に集中でき、どの文を多くの子どもが選んでいるかなどが一目瞭然で分かる。視覚的に分かりやすいことで、論点が整理でき議論も活発化している。

さらに「じんざの思い」を考える時間では、プロジェクタでワークシートを映し出し、自分がどこに何を書くのか分かるようにしている。実物を映し出すことによって、子どもたちの思考を、そのワークシートに書く内容に集中することが出来る。また、教師は、顔を上げている子どもたちの表情を見ることができ、表情によって個別指導ができる。

通常の国語の授業で、機器が主役となることなく、効果的に活用している事例である。

5) デジタルテレビを含む情報機器の整備状況、整備計画について

- ・コンピュータ室にコンピュータ41台。
教員に1人1台の校務用コンピュータ。
- ・デジタルカメラ40台。実物投影機1台。
大型プリンタ1台。
- ・図書館の蔵書管理システム、登録検索用
コンピュータ1台。
- ・本校は、校内LAN未設置。市内では、
小・中学校計10校中2校は設置済み。
今後毎年1校ずつ設置予定。
- ・市内で機器導入に関する検討委員会を3
回実施し、導入内容を決定。
- ・デジタルテレビ対応：デジタル化の工事
については、既に校舎の大規模改修で全校配線済み。職員室にデジタルテレビが1台導入
済み。教室等については、3年間で、小・中学校計203台中121台（3年以内に使用期間10
年を越えるもの）を入れ替え予定。



6) 機器整備導入の優先順位の理由について

1位 児童用コンピュータ

多くの学年の調べ学習などでインターネット等を活用している。そのためにコンピュータ室をよく活用している。教室にもコンピュータがあるとさらに活用できる。

7) テレビのデジタル化選択の理由について

全教室に大型のデジタルテレビが欲しい。理由は、鮮明な放送番組を自作して全校に流したり、通常の授業でさまざまな機器を接続して日常的に活用したいと考えている。

学校の概要

池田東小学校は、近くに世界遺産である醍醐寺がある静かな住宅街に位置し、学級数12学級（内1学級は育成学級）の標準的な規模の学校である。開校から25年という、比較的新しい学校であるが、地域とのコミュニティを大切にされた学校運営がされている。「主体的な学びを通して考える力を育む池田東の子学んだことを生かしていく算数科学習」をテーマに研究を進め、本年1月研究発表会を実施している。

京都市の他校と同様、校内LAN、コンピュータなどの情報機器・施設が充実し、日々の教育活動に積極的に活用されている。



1) テレビ設置状況・利用頻度・様態について

普通教室、特別教室共にアナログテレビが1台以上設置されている。

利用に関しては、低学年は、NHK学校放送の道徳番組の活用、国語・算数での教材やカードの提示で、何らかの形で毎日テレビを活用している。また、3年生以上の学年では、理科のNHKデジタル教材や、光京都ネットからの教材（コンテンツ）を、コンピュータを経由してテレビ画面に映し出して（コンピュータのモニターとして）ほぼ毎日活用している。その他、行事ビデオ、自作の指導用ビデオ（給食指導等）や体育などの教材DVDの再生などに利用している。さらに、校内テレビ放送も全校的に行われている。

2) テレビを活用した授業について

ア. 参観した授業

小学校6年 国語（書写）

ねらい：字配りに気を付けて書こう

学習の展開：

- ・「温かい心」を書くことを知り、学習のねらい（字配りに気を付けて書く）をとらえる
- ・映像を見て、筆順、字配りなどについて考える。
- ・気を付けることを確認する
- ・各自書写に取り組む
- ・互いの作品を評価し合い、良いところを認め合う。

イ. その他の活用

- ・1年国語 漢字の学習で筆順（赤）の



コンテンツをテレビ提示し子どもたちの学習に生かしていた。

- ・ 4年社会 消防署や警察署のwebページをコンピュータからテレビに写して資料として活用している。
- ・ 運動会の全校ダンスのやり方を校内テレビ放送で全校に配信し、見ながら練習している。



3) デジタルテレビを含む情報機器の整備状況とその計画について

これまでテレビのデジタル化は行われていないが、市の教育委員会の方針で予算化されることを期待している。学習用コンピュータは全教室に1台、コンピュータ室にはノートパソコンが20台、デスクトップが20台の計40台が設置されている。教師用コンピュータが一人一台が配当され校務の情報化が進んでいる。なお、校内のすべてのコンピュータから京都市のセンターサーバーに接続することが可能であり、さまざまな情報を得られるとともに、しっかりとしたセキュリティーが設定されている。液晶プロジェクターは各学年に設置されている。機器の整備については、すべてを京都市が計画的に行っているため、学校独自で判断できない状況である。現状は、校内LANの整備が全市的に終了したところである。



4) 機器整備導入の優先順位の理由について

児童用(学習用)コンピュータ及び教師用コンピュータ、校内LANが現時点で整備されている状況で、光京都ネットのコンテンツやテレビ放送などをより効果的に活用するため、大画面テレビに繋がるテレビのデジタル化を最優先に求めている。電子黒板については、現在当校に活用できるものがないことから導入を希望している。



5) テレビのデジタル化選択の理由について

鮮明な映像と高音質な音声でより効果的な学習をすすめることと、ネットワーク上のコンテンツを同時に活用するため、全教室のテレビを大型デジタルテレビに買い換えてほしいという要望をもっている。

6) 視聴覚教育や情報教育に関する校内研修や教員間の情報交換等、その他

夏休みに行われている実践報告会にコンピュータを活用し情報機器研修と兼ねている。具体的には、学年の発表のためのプレゼンテーション用の資料作りを通して、機器の扱いやソフトの活用、プレゼンテーションの基本を研修している。また、全市の学力定着テストの分析にコンピュータを活用している。

⑦ 京都市立竹の里小学校

(訪問調査日:平成21年1月20日)

学校の概要

京都西山の麓に開発された、洛西ニュータウンの南西部に位置し、西側には大蛇ヶ池公園、北側には竹林があり、豊かな緑に囲まれている学校である。整備された住環境の中で、穏やかな教育が実施されている。創立から十数年の頃までは、1200人を越す児童が在籍していたとのことだが、現在は普通学級9クラス及び育成学級3クラスの計12学級の小規模校である。

開校当時から変わらない校舎は、多少老朽化が進んでいるようにも思えるが、京都光ネット(センターサーバー)によるネットワークが各教室まで整備され教育活動に活用されている。また、コンピュータも各教室に1台とパソコン室に20台が整備され、情報教育環境が整っている。



1) テレビ設置状況・利用頻度・様態について

各教室(9学級)に1台のアナログテレビ(29型)が設置されている。

1・3・6年生は週に数回程度、2・4・5年生は毎日テレビを活用した授業を行っている。利用しているコンテンツは、低学年が、道徳や国語などのNHK学校放送番組、3年生以上は、NHKデジタル教材及び京都センターサーバーからの教材(社会科・理科・音楽等)である。各教室とも、コンピュータ出力を映像出力に変換できるアダプターが設置され、コンピュータ画面をテレビやプロジェクターで視聴できるようになっている。



2) テレビを活用した授業について

日常、テレビが活用される場面としては、

- ・光京都ネット(京都市情報センター)からの学習コンテンツ(理科・社会・音楽等の教材や動画)を教室のコンピュータを介してテレビに出力し活用している。学習過程における活用位置によって、活用の目的は多様であるが、「興味・関心を高める」「知識の定着」「スキルアップ」などを主としたねらいとして活用されている。
- ・児童のワークシートや作品、ノートを実物投影機で提示することによって、児童の考えを分かりやすく伝えたり、考えや思いを共有したりしている。
- ・低学年を中心に、道徳や国語の授業でNHK学校放送番組が活用されている。授業は、番組視聴をスタートにし、番組からとらえた事柄について話し合ったり、記述したりして学習を深めている。
- ・3年生以上は、NHKデジタル教材を活用した授



業を行っている。問題解決の資料としたり、問題への興味・関心を高め学習意欲を高めたり、知識・理解の定着に活用している。

3) デジタルテレビを含む情報機器の整備状況とその計画について

テレビのデジタル化は行われていない。児童用コンピュータはコンピュータ室に20台、各教室に1台が設置されている。教師用コンピュータは、一人一台が配当され、校務の情報化が進んでいる。なお、校内のすべてのコンピュータから京都市のセンターサーバーに接続することが可能であり、しっかりとセキュリティが設定されている。実物投影機と液晶プロジェクターは各学年に設置されている。

機器の整備については、すべてを京都市が計画的に行っているため、学校独自で判断できない状況である。現状は、校内LANの整備が全市的に終了したところであり、地上デジタル放送に関しては検討段階である。



4) 機器整備導入の優先順位の理由について

テレビのデジタル化及び電子黒板に関しては、京都市の整備計画に従って行うので、学校独自では対応できない。また、コンピュータについては基本的に整備が終わっているため、優先順位が下位にある。校内LANは、すでに整備されているが、より充実したいという意味で優先順位が上位になっている。

5) テレビのデジタル化選択の理由について

校内LANを中心にした情報ネットワークが整備され、日常的にさまざまなコンテンツが学習に活用されている現状において、そうしたマルチメディアを統合的に活用できる大型ディスプレイをもつデジタルテレビの導入が望まれている。

6) 視聴覚教育や情報教育に関する校内研修や教員間の情報交換等、その他

年度当初、校内に整備されている機器の確認と使い方、情報センターからの情報の使い方について研修を行っている。また、日常の授業等で活用した機器について情報交換をしている。

夏休みに一週間程度、情報センターで行われる京都市の研修に代表が参加し、校内で伝達研修を行う。

学校の概要

桜で有名な吉野山の近く、吉野川河岸段丘に開けた桜ヶ丘縄文遺跡の台地に学校は建っている。創立135年目の平成19年9月にシンボルであるカリヨンのある新校舎が完成し、明るく広い木の温もりを感じるのびのびとした学習空間が実現している。吉野杉を多用した校舎は、教室が学年毎に機能的に配置され、広々とした廊下や共用スペースのある素晴らしい学習環境となっている。学級編成の規準が35人ということもあり、広々とした環境の中で子どもたちは伸び伸びと学習に取り組んでいた。



1) テレビ設置状況・利用頻度・様態について

ア．テレビ設置状況

各学年2学級及び特別支援学級（さくら学級）計15学級の教室すべてにテレビが設置されているが、受像機（25型）は旧校舎より転用されたもので、新しいものではなかった。特別教室に関しては、コンピュータ室、図書室（大型ブラウン管テレビ）の2室にはテレビが設置されているが、理科室・音楽室・家庭科室・図工室にはテレビは設置されていない。



イ．利用頻度・様態

- ・1年、3年、4年は学校放送番組の生・録画利用等で月に数回程度テレビを活用しているが、他の学年での活用はそれほど多くはない。
- ・3年生以上では、理科を中心に市販DVD教材の再生が月に数回程度行われている。
- ・行事記録や自作した指導用（掃除の仕方、図書室の使い方等）DVDを放送室より一斉に配信し年間数回視聴している。また、6年生は、平和学習の一環で「広島」にかかわる番組を制作し全校で視聴している。
- ・3年生以上の学年では、月に数回程度、理科、社会のNHKデジタル教材（インターネット動画教材）を一斉及び個別で活用している。（テレビの活用ではない）



2) テレビを活用した授業について

ア．実施されている授業の概要

小学校5年 社会「わたしたちの暮らしをささえる情報」

ねらい：放送局の人々の働きが、自分たちの生活に果たす役割を考えることができる。

学習の展開：

- ・学習のめあてを知る

(ニュース番組を作る人たちを通して暮らしを支える情報の役割を考えよう)

- ・ニュース番組ができるまでについて確かめる
- ・NHKの番組「みんなの放送局(ニュース番組ができるまで)」と「放送局のしごと」をDVDで視聴する
- ・番組内容から、放送局で働く人達の仕事について考える
- ・学習のまとめをする



イ. その他の活用

- ・小学校4年 社会「地図に親しもう」 地図上の距離と実際の距離の関係を調べ、縮尺の意味を理解するという学習の中で、距離のはかり方についてビデオを活用して確かめる。

3) デジタルテレビを含む情報機器の整備状況とその計画について

大淀町教育委員会としてのデジタルテレビの整備計画はない。学校を含めた公共施設全般について検討委員会を立ち上げたところである。その他の情報機器については、児童用コンピュータ35台(デスクトップ)教師用コンピュータ14台(ノート)が整備されているが、教師用コンピュータでは、DVDの再生・作成ができず、教材作りが思うようにできない状況とのことである。校内LANは無線・有線共に整備されているが、同時活用ができず、現在有線LANのみを使っている。なお、パソコン室には電子黒板が設置され活用されている。



4) 機器整備導入の優先順位の理由について

テレビ番組の活用はそれほど進んではないが、映像を活用した教育は多様に展開されていることで、デジタル放送、コンピュータ、DVD等の情報を統合的に活用できる大画面のマルチディスプレイの導入を強く望んでいる。教師用コンピュータは現在14台が整備されており、教職員(25名)は必要な時にパソコンラックから出して活用しているが、他の機器の整備との関係で優先順位を変更した。

5) テレビのデジタル化選択の理由について

デジタル化を通して、マルチメディアの活用を指向しているため、すべてのテレビを大型ディスプレイにしたいという希望がある。

6) 視聴覚教育や情報教育に関する校内研修や教員間の情報交換等、その他

県域放送を活用した研修、吉野郡放送・視聴覚教育研究会や奈良県放送教育・学校視聴覚教育研究大会などに校内から参加している。

学校の概要

福岡市郊外の古くからの住宅地にある歴史の古い学校である。最近には校区内に高層マンション群が建設され、新たな住人の子弟も通学してくるようになってきている。24学級、児童数およそ761名の大規模校である。校舎等は老朽化傾向にあり、ここ数年をかけて、耐震化、改装工事が行われている。

施設設備等もやや古くなってきてはいるが、より効果的な学習活動ができるよう校内で工夫している努力が感じられる。

1) テレビ設置状況・利用頻度・様態について

現在、普通教室(6年生4教室を除く)には従来の25型アナログブラウン管テレビが設置されており、デジタルチューナーで地デジに対応している。しかし、高品質画像として視聴している訳ではない。新機種の導入に関しては、これまで市教育委員会の施策として、8年を目途にテレビの機器更新がなされてきており、20年度に6年生4教室分が32型液晶テレビ(家庭仕様と同じもの)に更新されている。受信方法は地元ケーブルテレビの共聴方式から光回線への切替を行い平成21年2月に工事が終了した。市内各校共に、地デジ対応のテレビ受像器を購入すれば、地デジ番組の視聴はすぐにでも可能な状況にはなっている。しかし、従来からのテレビ更新規定で更新していくと、全面更新までに6～8年の期間が必要となる。



2) テレビを活用した授業について

ア. 参観した授業の概要

小学校6年 算数「変わり方を調べよう(比例)」

本時のねらい：比例の関係をグラフに表して、理解する。

学習の展開：

- ・水の深さと水を入れる時間の関係を表に表し、グラフにする。
- ・ワークシートを用いて、データをグラフに表す。(個別作業)
- ・黒板に映したグラフ用紙を使って、自分の考えを発表する。(プロジェクター)
- ・ $(0, 0)$ 点を通る直線となることを確認する。

小学校3年 学級活動「かぜのよぼう(のどの粘膜と繊毛のはたらき)」

本時のねらい：Webページから取り出した資料を基に、風邪の予防に関心を持つ。

学習の展開：

- ・プレゼンテーション資料を見て、風邪の原因を考える。(コンピュータとテレビをコンパターで接続)
- ・ウィルスとその大きさ 繊毛の働きと動き(Webページ資料の視聴)
- ・風邪をひかないようにするために気をつけることを話し合う。

- ・風邪を予防する意欲を持つ(まとめのワークシートに記入する。)

イ. その他の活用

- ・どの学年においても週に1~2回程度、NHK番組「道徳」「社会」「理科」を中心に視聴している。「番組ガイド」も学級ごとに購入し、チェックしている。また、市販DVD教材、ビデオ教材も必要な単元について整備され、活用されている。
- ・特別活動 集会活動や委員会活動として、校内テレビ放送をよく活用している。20年11月に放送室を改修し、使い易くなった。校内は、UHF周波数空きチャンネルでの送信である。
- ・教師用コンピュータのモニター代わりに活用することもある。(PC-TVコンバータケーブル)

3) デジタルテレビを含む情報機器の整備状況とその計画について

市教育委員会の情報基盤整備として、教師用コンピュータについて、今年度から5か年計画で、職員数の5分の1ずつの配置が始まった(導入時期は平成24年度までに)。また、ネットワークやイントラネット環境整備等についても教育センターサーバー構築と相まって進められる予定である。また、安心安全対策として、緊急時保護者配信メールは、本校では単独で平成17年度より有料のシステムを開始しており、全市としては平成19年度から共用が開始された。児童登下校管理システムについても平成21年度より順次導入の予定である。



4) 機器整備導入の優先順位の理由について

第1位は、地デジ対応の大型テレビである。テレビの順次更新でも32型液晶テレビが導入されている現状から40型以上の高品位テレビでの更新を学校としても働きかけているが、実現は難しいようである。

児童用コンピュータについては、現在2人に1台パソコン教室に整備されているが、1人1台、教室での活用も含め、台数の増加が望まれる。

5) テレビのデジタル化選択の理由について

市の財政的な事情から現在はチューナー対応で行っているが、急場しのぎは否めない。テレビ年次更新に伴って、基本的な方式も検討していく必要を感じている。

6) 視聴覚教育や情報教育に関する校内研修や教員間の情報交換等、その他

情報教育に関わる研修会の必要は痛感している。情報活用の必要性などを含めた根本的な研修の実施も考えてはいるが、時間的に困難な状況にある。

学校の概要

昭和60年開校の学校で、当初は鶴ヶ島町立南中学校と称した。平成3年に鶴ヶ島市立南中学校となり、現在に至っている。

校歌にも「羽ばたく鶴よ、、、」とあり、訪問した際の学校付近の様子からも武蔵野の面影のある静かなところに立地している。

学校規模 8学級 普通教室16 特別教室13

1) テレビ設置状況・利用頻度・様態について

15台。内訳は、1学年は全クラス、理科室2台、多目的室4台、音楽室、美術室などに配置され、学校規模に対して、十分に配置されている。ただし、購入時期により、4社のテレビに分かれている。

2) テレビを活用した授業について

1学年 社会(歴史)、音楽科(鑑賞教材)

保健体育(性教育等) 道徳(番組・プロジェクトX等)

2学年 国語(番組・世界遺産)、社会(番組)、理科(市販DVD) 音楽(鑑賞教材・全国合唱コンクール)、保健体育(性教育等)、選択英語(DVD)、道徳(人権教育ビデオ)

3学年 理科(コンピュータ画面の拡大・ビデオ教材)、音楽(市販DVD、全国合唱コンクール)、保健体育(ステップアッププログラムのビデオ、性教育のビデオ)、道徳(DVD、録画番組)、選択英語(総合オリエンテーション)、総合学級活動(面接の受け方を各クラス一斉視聴)



3学年 理科(コンピュータ画面の拡大・ビデオ教材)、音楽(市販DVD、全国合唱コンクール)、保健体育(ステップアッププログラムのビデオ、性教育のビデオ)、道徳(DVD、録画番組)、選択英語(総合オリエンテーション)、総合学級活動(面接の受け方を各クラス一斉視聴)

・利用態様について

市販DVD・ビデオ教材

教育センターより借りてくる。英語での場合には、映画のDVDを視聴させ、実際の場面の臨場感を味わわせている。道徳においても必要に応じて使用している。

実物投影機

進路指導(面接の受け方)の際、プロジェクターを使用。総合学習の発表の場として使用。薬物乱用防止教室で、市販DVDを使用。

自作教材

テレビ番組の録画したものを含め、天体ビデオや音楽番組、ドキュメンタリー番組を取り入れている。

・テレビを活用した意図とその効果

一斉視聴であり、視覚的にわかりやすく説明される。

静止画像を活用し、わかりやすい。

天体の運動ビデオを視聴することにより、理解度が深まる。

教室では見ることで見えない事象が、視覚に訴えられる。

映像で感覚的に捉えさせることができ、インパクトがあり、とてもよい。

3) デジタルテレビを含む情報機器の整備状況とその計画について

| | |
|------------|-----|
| デジタルテレビ | 0台 |
| 従来型テレビ | 15台 |
| VHS | 8台 |
| VHS + DVD | 10台 |
| デジタルビデオカメラ | 1台 |

現在のところ、特に計画はない。放送のデジタル化に関しては、学校としてもまだ必要感が切迫した状態になく、市の方からのデジタル化に関連する調査等もない。

4) 機器整備導入の優先順位の理由について

デジタルビデオカメラの追加を計画している。授業等での使用頻度も高く、不足感があるため。

5) テレビデジタル化選択の理由について

まだ、その段階には至っていない。

6) 視聴覚教育や、情報教育に関する校内研修等について

特にこの分野に得意な教師の存在が大きい。その教諭が4月に転任してしまったが、それまでに整備された機器類により、現在も授業に大いに役立っている。

7) その他

配置されているテレビのうち1台は、右の写真のもので、校長室に置かれている。

通常の番組録画等のほかに、学校警備のためのモニターにもなっている。



付. 調査票

幼稚園

テレビの教育活用状況に関するアンケート調査

本アンケートでは、貴園における、テレビの教育活用状況についてお伺いします。
お忙しいところ誠にお手数をお掛け致しますが、何卒、ご回答賜れますようお願い申し上げます。

ご回答にあたってのお願い

ご回答は、インターネットのホームページから、もしくは、以下の解答用紙をファックスにてご返信いただく方法でお願い致します。誠に恐れ入りますが10月10日迄にご回答下さい。

(集計の都合から、出来るだけ、インターネット経由でのご回答をお願い申し上げます。)

<http://jc.javea.or.jp/kg/>

恐れ入りますが、園名をご記入下さい

| | | | |
|------|--|--------|--|
| 幼稚園名 | | | |
| ご担当者 | | E-mail | |
| 住所 | | | |

貴園の規模、テレビの設置状況

Q1 学級数、およびテレビの設置状況(台数)をそれぞれ()内に数字で記入してください。

| | | | |
|-----|-----|----------|------|
| 学級数 | () | テレビの設置台数 | ()台 |
|-----|-----|----------|------|

テレビの使用頻度

Q2 貴園ではテレビをどれくらいの頻度で教育活動に活用していますか(普通教室を対象とします)
(下記のア～エより選び、記号に○をつけてください。)

| | | | |
|------|----------|----------|------------|
| ア 毎日 | イ 週に数回程度 | ウ 月に数回程度 | エ ほとんど使わない |
|------|----------|----------|------------|

Q3 貴園では、テレビをどのように教育活動で活用していますか。下記より選び、記号に○をつけてください。
(複数回答可)また、()内に活用の割合をお書きください。

例)テレビ番組の活用(60%) DVDの活用(40%)

| | |
|--------------------------|--------------------------|
| ア テレビ番組(NHK等)の活用()% | ウ DVD、CD、Video等(市販等)()% |
| イ テレビ番組(NHK等)を録画して活用()% | エ その他() ()% |

小学校

テレビの教育活用状況に関するアンケート調査

本アンケートでは、貴校における、テレビの教育活用状況についてお伺いします。
お忙しいところ誠にお手数をお掛け致しますが、何卒、ご回答賜れますようお願い申し上げます。

ご回答にあたってのお願い

ご回答は、インターネットのホームページから、もしくは、以下の解答用紙をファックスにてご返信いただく方法でお願い致します。誠に恐れ入りますが10月10日迄にご回答下さい。

(集計の都合から、出来るだけ、インターネット経由でのご回答をお願い申し上げます。)

<http://jc.javea.or.jp/es/>

恐れ入りますが、学校名をご記入下さい

| | | | |
|---------|--|--------|--|
| 学 校 名 | | | |
| ご 担 当 者 | | E-mail | |
| 住 所 | | | |

貴校の学校規模、テレビの設置状況

Q1 学級数を()内に数字で記入してください。

| | | | | | |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 1学年 | () | 2学年 | () | 3学年 | () |
| 4学年 | () | 5学年 | () | 6学年 | () |

Q2 貴校では、どのようにテレビが配置されていますか。下記より選び、記号に○をつけてください。なお、学年等でテレビを共有している場合は()に台数をお書きください。

| | | | |
|------|--------------|------------|-----------|
| 普通教室 | ア 全教室に1台以上 | イ 各学年に()台 | ウ 全部で()台 |
| 特別教室 | ア 全特別教室に1台以上 | イ その他() | |

テレビの使用・・・

Q3 貴校ではテレビをどれくらいの・・・で・・・に活用していますか(普通教室を・・・とします)
(各学年とも、ク・・・で答えてください。下記のア・・・より選び、記号に○をつけてください。)

| | | | | |
|-----|------|-----------|-----------|----------------|
| 1学年 | ア ●日 | イ ●に数回・・・ | ウ 月に数回・・・ | ・・・と・・・ど使・・・ない |
| 2学年 | ア ●日 | イ ●に数回・・・ | ウ 月に数回・・・ | ・・・と・・・ど使・・・ない |
| 3学年 | ア ●日 | イ ●に数回・・・ | ウ 月に数回・・・ | ・・・と・・・ど使・・・ない |
| 4学年 | ア ●日 | イ ●に数回・・・ | ウ 月に数回・・・ | ・・・と・・・ど使・・・ない |
| 5学年 | ア ●日 | イ ●に数回・・・ | ウ 月に数回・・・ | ・・・と・・・ど使・・・ない |
| 6学年 | ア ●日 | イ ●に数回・・・ | ウ 月に数回・・・ | ・・・と・・・ど使・・・ない |

小学校

- Q4 上記の質問でアまたはイと回答された方にお聞きします。
週に、何時間くらい授業に活用していますか。(時間数を記入してください)

| | 国語 | 社会 | 算数 | 理科 | 生活 | 音楽 | 図画 工作 | 家庭 | 体育 | 英語 | その他 () |
|-----|----|----|----|----|----|----|----------|----|----|----|------------|
| 1学年 | | | | | | | | | | | |
| 2学年 | | | | | | | | | | | |
| 3学年 | | | | | | | | | | | |
| 4学年 | | | | | | | | | | | |
| 5学年 | | | | | | | | | | | |
| 6学年 | | | | | | | | | | | |

- Q5 貴校では、テレビをどのように授業で活用していますか。下記より選び、記号に○をつけてください。(複数回答可)また、()内に活用の割合をお書きください。
例)テレビ番組の活用(60%) DVDの活用(40%)

| | |
|----------------------------|-------------------|
| ア テレビ番組(NHK等)の活用()% | オ 教材提示装置等 |
| イ テレビ番組(NHK等)を録画して活用()% | カ パソコンに接続して活用()% |
| ウ DVD、CD、Video等(市販等)()% | キ 校内テレビ放送()% |
| エ DVD、CD、Video等(自作教材等)()% | ク その他() ()% |

貴校における、情報教育関連の整備状況

- Q6 貴校における以下の項目の現在の整備状況はどのようでしょうか。

| | | | |
|------------|------------|----------|----------|
| テレビのデジタル化 | ア 導入済み | イ 一部導入済み | ウ 未導入 |
| 児童用PC | ア 全教室に1台以上 | イ 一部導入済み | ウ その他() |
| 教師用PC(公務用) | ア 全教師に1台 | イ 一部導入済み | ウ その他() |
| 校内LAN | ア 整備済み | イ 一部整備済み | ウ 未整備 |
| 電子黒板 | ア 全教室に1台以上 | イ 一部導入済み | ウ その他() |

- Q7 貴校における以下の項目の将来の整備計画はありますか。(「ある」場合、具体的にお書きください)

| | |
|-----------|------------|
| テレビのデジタル化 | ない・ある(詳細) |
| 児童用PC | ない・ある(詳細) |
| 教師用PC | ない・ある(詳細) |
| 校内LAN | ない・ある(詳細) |
| 電子黒板 | ない・ある(詳細) |

小学校

Q8 貴校において下記の項目の整備をしたら、優先順位はどのようになりますか。

| | | | |
|-----------|------|--------|------|
| テレビのデジタル化 | ()位 | 校内LAN | ()位 |
| 児童用PC | ()位 | 電子黒板 | ()位 |
| 教師用PC | ()位 | その他() | ()位 |

Q9 テレビのデジタル化に当たって、次のどちらがよいか、選んでください。

| | |
|---|---|
| ア | 現在、使用しているアナログテレビを、デジタルテレビに買換えてほしい。(各教室に1台) |
| イ | 現在、使用しているアナログテレビの一部を、デジタルテレビに買い換えてほしい。 (各学年に1台、残りはチューナー) |
| ウ | 現在、使用しているアナログテレビにチューナーを付ければよい。 |
| エ | その他() |

Q10 貴校において、テレビを授業等で活用している具体的な例や学校におけるテレビの整備等について、自由にお書きください。

| |
|--|
| |
|--|

お忙しい中、アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

中学校

テレビの教育活用状況に関するアンケート調査

本アンケートでは、貴校における、テレビの教育活用状況についてお伺いします。
お忙しいところ誠にお手数をお掛け致しますが、何卒、ご回答賜れますようお願い申し上げます。

ご回答にあたってのお願い

ご回答は、インターネットのホームページから、もしくは、以下の解答用紙をファックスにてご返信いただく方法でお願い致します。誠に恐れ入りますが10月10日迄にご回答下さい。
(集計の都合から、出来るだけ、インターネット経由でのご回答をお願い申し上げます。)

<http://jc.javea.or.jp/jhs/>

恐れ入りますが、学校名をご記入下さい

| | | | |
|---------|--|--------|--|
| 学 校 名 | | | |
| ご 担 当 者 | | E-mail | |
| 住 所 | | | |

貴校の学校規模、テレビの設置状況

Q1 学級数を()内に数字で記入してください。

| | | | | | |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 1学年 | () | 2学年 | () | 3学年 | () |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|

Q2 貴校では、どのようにテレビが配置されていますか。下記より選び、記号に○をつけてください。なお、学年等でテレビを共有している場合は()に台数をお書きください。

| | | | |
|------|-----------------------|------------|-----------|
| 普通教室 | ア 全教室に1台以上 | イ 各学年に()台 | ウ 全部で()台 |
| 特別教室 | ア 全特別教室に1台以上 イ その他() | | |

テレビの使用頻度

Q3 貴校ではテレビをどれくらいの頻度で授業に活用していますか(普通教室を対象とします)
(各学年とも、クラス平均で答えてください。下記のア～エより選び、記号に○をつけてください。)

| | | | | |
|-----|------|----------|----------|------------|
| 1学年 | ア 毎日 | イ 週に数回程度 | ウ 月に数回程度 | エ ほとんど使わない |
| 2学年 | ア 毎日 | イ 週に数回程度 | ウ 月に数回程度 | エ ほとんど使わない |
| 3学年 | ア 毎日 | イ 週に数回程度 | ウ 月に数回程度 | エ ほとんど使わない |

中学校

- Q4 上記の質問でアまたはイと回答された方にお聞きします。
週に、何時間くらい授業に活用していますか。(時間数を記入してください)

| | 国語 | 社会 | 数学 | 理科 | 音楽 | 美術 | 保健 体育 | 技術 家庭 | 道徳 | 英語 | その他 () |
|-----|----|----|----|----|----|----|----------|----------|----|----|------------|
| 1学年 | | | | | | | | | | | |
| 2学年 | | | | | | | | | | | |
| 3学年 | | | | | | | | | | | |

- Q5 貴校では、テレビをどのように授業で活用していますか。下記より選び、記号に○をつけてください。(複数回答可)また、()内に活用の割合をお書きください。
例)テレビ番組の活用(60%) DVDの活用(40%)

| | |
|----------------------------|-------------------|
| ア テレビ番組(N-K等)の活用()% | オ 教材提示装置等 |
| イ テレビ番組(N-K等)を録画して活用()% | カ パソコンに接続して活用()% |
| ウ DVD、CD、Video等(市販等)()% | キ 校内テレビ放送()% |
| エ DVD、CD、Video等(自作教材等)()% | ク その他() ()% |

貴校における、情報教育関連の整備状況

- Q6 貴校における以下の項目の現在の整備状況はどのようでしょうか。

| | | | |
|------------|------------|----------|----------|
| テレビのデジタル化 | ア 導入済み | イ 一部導入済み | ウ 未導入 |
| 生徒用PC | ア 全教室に1台以上 | イ 一部導入済み | ウ その他() |
| 教師用PC(公務用) | ア 全教師に1台 | イ 一部導入済み | ウ その他() |
| 校内LAN | ア 整備済み | イ 一部整備済み | ウ 未整備 |
| 電子黒板 | ア 全教室に1台以上 | イ 一部導入済み | ウ その他() |

- Q7 貴校における以下の項目の将来の整備計画はありますか。(「ある」場合、具体的にお書きください)

| | |
|-----------|-------------|
| テレビのデジタル化 | ない・ある (詳細) |
| 生徒用PC | ない・ある (詳細) |
| 教師用PC | ない・ある (詳細) |
| 校内LAN | ない・ある (詳細) |
| 電子黒板 | ない・ある (詳細) |

中学校

Q8 貴校において下記の項目の整備をしたら、優先順位はどのようになりますか。

| | | | |
|-----------|------|--------|------|
| テレビのデジタル化 | ()位 | 校内LAN | ()位 |
| 生使用PC | ()位 | 電子黒板 | ()位 |
| 教師用PC | ()位 | その他() | ()位 |

Q9 テレビのデジタル化に当たって、次のどちらがよいか、選んでください。

| | |
|---|---|
| ア | 現在、使用しているアナログテレビを、デジタルテレビに買換えてほしい。(各教室に1台) |
| イ | 現在、使用しているアナログテレビの一部を、デジタルテレビに買い換えてほしい。 (各学年に1台、残りはチューナー) |
| ウ | 現在、使用しているアナログテレビにチューナーを付ければよい。 |
| エ | その他() |

Q10 貴校において、テレビを授業等で活用している具体的な例や学校におけるテレビの整備等について、自由にお書きください。

| |
|--|
| |
|--|

お忙しい中、アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

高等学校

テレビの教育活用状況に関するアンケート調査

本アンケートでは、貴校における、テレビの教育活用状況についてお伺いします。
お忙しいところ誠にお手数をお掛け致しますが、何卒、ご回答賜れますようお願い申し上げます。

ご回答にあたってのお願い

ご回答は、インターネットのホームページから、もしくは、以下の解答用紙をファックスにてご返信いただく方法をお願い致します。誠に恐れ入りますが10月10日迄にご回答下さい。
(集計の都合から、出来るだけ、インターネット経由でのご回答をお願い申し上げます。)

<http://jc.javea.or.jp/hs/>

恐れ入りますが、学校名をご記入下さい

| | | | |
|---------|--|--------|--|
| 学 校 名 | | | |
| ご 担 当 者 | | E-mail | |
| 住 所 | | | |

貴校の学校規模、テレビの設置状況

Q1 学級数を()内に数字で記入してください。

| | | | | | |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 1学年 | () | 2学年 | () | 3学年 | () |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|

Q2 貴校では、どのようにテレビが配置されていますか。下記より選び、記号に○をつけてください。なお、学年等でテレビを共有している場合は()に台数をお書きください。

| | | | |
|------|--------------|------------|-----------|
| 普通教室 | ア 全教室に1台以上 | イ 各学年に()台 | ウ 全部で()台 |
| 特別教室 | ア 全特別教室に1台以上 | イ その他() | |

テレビの使用頻度

Q3 貴校ではテレビをどれくらいの頻度で・・に活用していますか(普通教室を・・とします)
(各学年とも、ク・ス・・で答・て下さい。下記のア・・より選び、記号に○をつけてください。)

| | | | | |
|-----|------|----------|----------|------------|
| 1学年 | ア ・日 | イ ・に数回・度 | ウ 月に数回・度 | ・ ・と・ど使・ない |
| 2学年 | ア ・日 | イ ・に数回・度 | ウ 月に数回・度 | ・ ・と・ど使・ない |
| 3学年 | ア ・日 | イ ・に数回・度 | ウ 月に数回・度 | ・ ・と・ど使・ない |

高等学校

- Q4 上記の質問でアまたはイと回答された方にお聞きします。
週に、何時間くらい授業に活用していますか。(時間数を記入してください)

| | 国語 | 地理 歴史 | 公民 | 数学 | 理科 | 保健 体育 | 芸術 | 外国 語 | その他 () |
|-----|----|----------|----|----|----|----------|----|---------|------------|
| 1学年 | | | | | | | | | |
| 2学年 | | | | | | | | | |
| 3学年 | | | | | | | | | |

- Q5 貴校では、テレビをどのように授業で活用していますか。下記より選び、記号に○をつけてください。(複数回答可)また、()内に活用の割合をお書きください。
例)テレビ番組の活用(60%) DVDの活用(40%)

| | |
|----------------------------|-------------------|
| ア テレビ番組(NHK等)の活用()% | オ 教材提示装置等 |
| イ テレビ番組(NHK等)を録画して活用()% | カ パソコンに接続して活用()% |
| ウ DVD、CD、Video等(市販等)()% | キ 校内テレビ放送()% |
| エ DVD、CD、Video等(自作教材等)()% | ク その他() ()% |

貴校における、情報教育関連の整備状況

- Q6 貴校における以下の項目の現在の整備状況はどのようでしょうか。

| | | | |
|------------|------------|----------|----------|
| テレビのデジタル化 | ア 導入済み | イ 一部導入済み | ウ 未導入 |
| 生徒用PC | ア 全教室に1台以上 | イ 一部導入済み | ウ その他() |
| 教師用PC(公務用) | ア 全教師に1台 | イ 一部導入済み | ウ その他() |
| 校内LAN | ア 整備済み | イ 一部整備済み | ウ 未整備 |
| 電子黒板 | ア 全教室に1台以上 | イ 一部導入済み | ウ その他() |

- Q7 貴校における以下の項目の将来の整備計画はありますか。(「ある」場合、具体的にお書きください)

| | |
|-----------|------------|
| テレビのデジタル化 | ない・ある(詳細) |
| 生徒用PC | ない・ある(詳細) |
| 教師用PC | ない・ある(詳細) |
| 校内LAN | ない・ある(詳細) |
| 電子黒板 | ない・ある(詳細) |

高等学校

Q8 貴校において下記の項目の整備をしたら、優先順位はどのようになりますか。

| | | | |
|-----------|------|--------|------|
| テレビのデジタル化 | ()位 | 校内LAN | ()位 |
| 生徒用PC | ()位 | 電子黒板 | ()位 |
| 教師用PC | ()位 | その他() | ()位 |

Q9 テレビのデジタル化に当たって、次のどちらがよいか、選んでください。

| | |
|---|---|
| ア | 現在、使用しているアナログテレビを、デジタルテレビに買換えてほしい。(各教室に1台) |
| イ | 現在、使用しているアナログテレビの一部を、デジタルテレビに買い換えてほしい。 (各学年に1台、残りはチューナー) |
| ウ | 現在、使用しているアナログテレビにチューナーを付けばよい。 |
| エ | その他() |

Q10 貴校において、テレビを授業等で活用している具体的な例や学校におけるテレビの整備等について、自由にお書きください。

| |
|--|
| |
|--|

お忙しい中、アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。